



九州周辺海域で2021年9月の海面水温が 9月として最も高い値を記録

「東シナ海北部」、「東シナ海南部」、「沖縄の東」の9月の海面水温は、解析値のある1982年以降、9月としては最も高くなりました。

1. 九州周辺海域の2021年9月の月平均海面水温

九州周辺海域では、2021年9月の月平均海面水温が平年差+1.0~1.3℃となる所があり、解析値のある1982年以降で9月としては最も高い水温を記録しました。特に、東シナ海北部、東シナ海南部、沖縄の東が顕著でした。海域区分については別紙図1を、各海域の海面水温については別紙表1を参照ください。

※値は速報値であり、後日、修正することがあります。

2. 水温が高くなった要因

これらの海域では、高気圧に覆われて晴れた日が多く、海面が平年より多くの日射を受けたことに加え、平年より風が弱く、暖かく湿った空気の影響も重なり、海面水温が平年よりかなり高くなりました。

3. 今後の見通し

向こう1か月の九州・山口県周辺海域の海面水温は、平年よりかなり高い見込みです。

一般的に台風が海面水温の高い海域を通過すると発達又は勢力を維持する傾向があります。台風が発生・接近する場合には、台風情報などの最新の気象情報にご留意ください。

また、海面水温の最新の状況と詳しい見通しは「海洋の健康診断表 海面水温・海流（九州・山口県周辺海域）」をご覧ください。

http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/data/shindan/f_5/jun_FK/kaikyo_FK.html

問合せ先：福岡管区気象台 気象防災部 地球環境・海洋課 担当 清家
電話 092-725-3613 FAX 092-761-1726

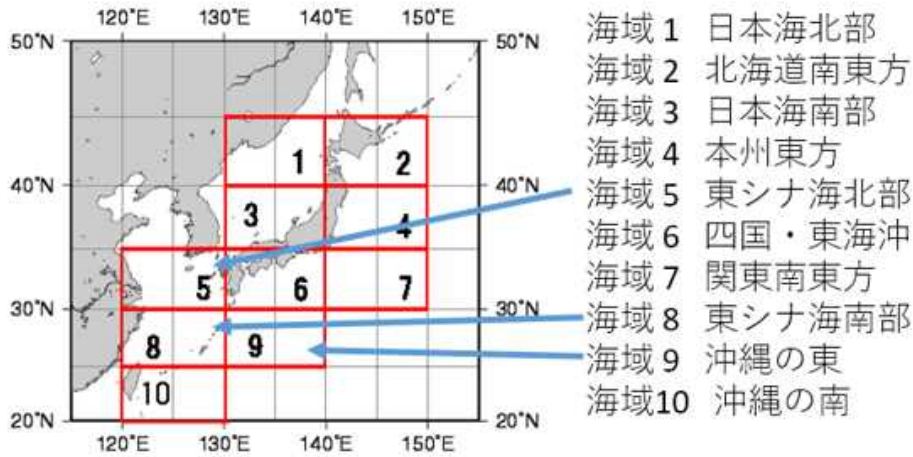


図1 日本近海の海域区分（赤線で囲まれた領域）

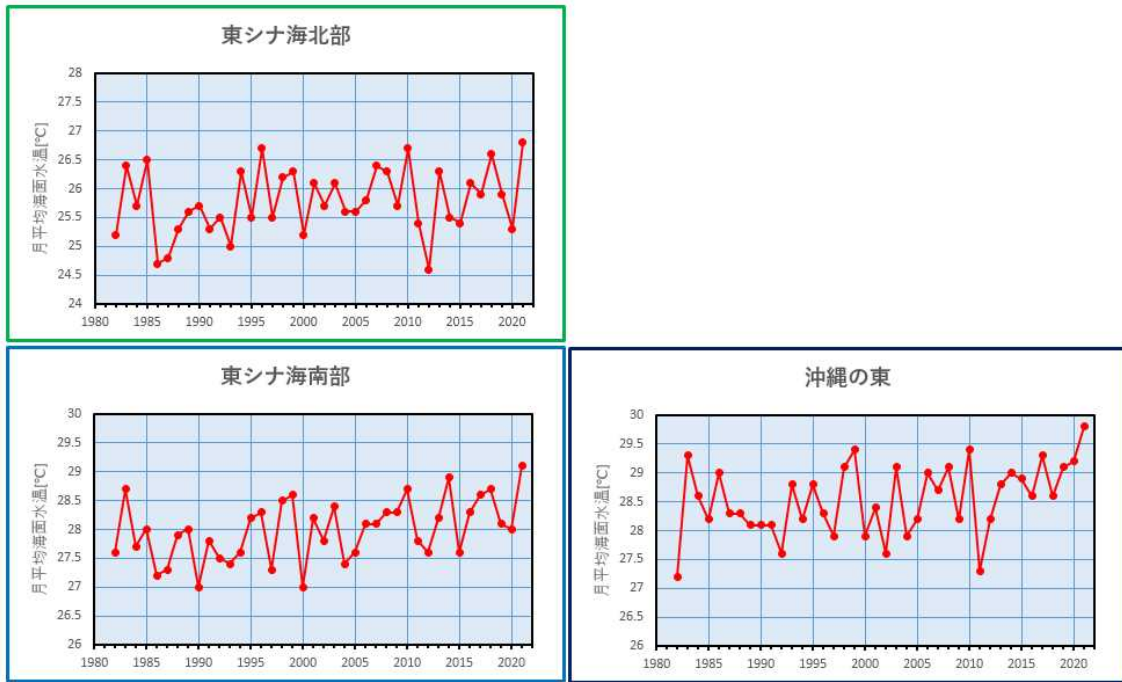


図2 東シナ海北部、東シナ海南部、沖縄の東の9月の月平均海面水温の推移

表1 9月の九州周辺の海域ごとの月平均海面水温（1位～3位）

順位	東シナ海北部			東シナ海南部			四国・東海沖			沖縄の東		
	年	水温	平年差	年	水温	平年差	年	水温	平年差	年	水温	平年差
1	2021	26.8°C	+1.0°C	2021	29.1°C	+1.1°C	2010	28.6°C	+1.0°C	2021	29.8°C	+1.3°C
2	2010	26.7°C	+0.9°C	2014	28.9°C	+0.9°C	1999	28.5°C	+0.9°C	2010	29.4°C	+0.9°C
3	1996	26.7°C	+0.9°C	2018	28.7°C	+0.7°C	2003	28.2°C	+0.6°C	1999	29.4°C	+0.9°C

参考：四国・東海沖の2021年9月の月平均海面水温は28.1°Cで4位

：平年差は平年値（1991年から2020年の30年間の平均値）との差